

男はつらいよ

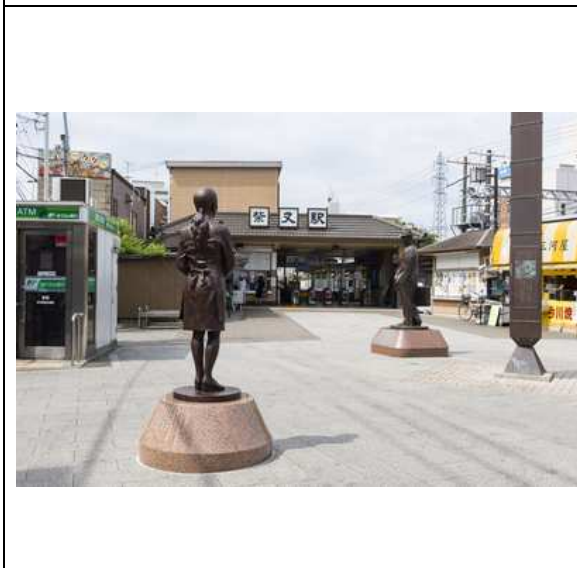
映画『男はつらいよ』は、全国各地を気ままに旅する“寅さん”こと主人公・車寅次郎が、帰郷した葛飾柴又で騒動をおこす様子を、寅さんとマドンナの恋愛や各地固有の風景と共に描く喜劇作品です。



葛飾柴又寅さん記念館・

山田洋次ミュージアム

葛飾柴又寅さん記念館では、映画『男はつらいよ』の撮影で使用された「くるまや」のセットや実物の衣装が展示され、映画の世界観を体感できます。敷地内に「TORAsan cafe」があり、ここでしか味わうことができない特製TORA チーノ（カプチーノ）などのお飲み物やケーキなどが販売されています。山田洋次ミュージアムでは、映画『男はつらいよ』以外の映画作品のほか、山田洋次監督の多彩な創作活動を知ることができます。



「フーテンの寅像」と

「見送るさくら像」

旅に出る寅さんが立ち止まり故郷を振り返る姿と、それを見送る妹のさくらがモチーフにされています。寅さんの銅像の左足に触れると「幸せが訪れる」と多くの方に親しまれています。



寅さんサミット

毎年11月に「日本の原風景を守り、後世に伝える」をテーマに、映画のロケ地となった地域が葛飾柴又に集い、ステージイベントや物産展、写真展などのイベントを開催しています。イベント期間中は、各地域と柴又の特産品とを掛け合わせた「コラボメニュー」の販売も行っています。

※寅さんサミット2020の開催については、新型コロナウイルスの影響により、イベント開催時期やイベント内容を変更して開催いたします。寅さんサミット公式HPや公式Facebookを通じて随時お知らせいたします。（寅さんサミット公式HP：<https://torasan-summit.jp/>）



まちの案内標識

平成20年から21年にかけて柴又の各所に整備された案内標識です。映画『男はつらいよ』の名台詞など、映画の世界を楽しみながら柴又散策を楽しんでいただけたらと思います。